

F5 のソリューションは、当社のアーキテクチャにおける主要な構成要素であり、これにより私たちはお客様に柔軟性と拡張性を提供できるようになりました。

お客様に還元される利点の多くは、F5 の製品がなければ実現できなかったでしょう。」

XCalibre 最高執行責任者 (COO)
 Philipp Huber 氏

概要

業種

- ユーティリティ・コンピューティング・サービスおよびマネージド・ホスティング・サービスのプロバイダ

課題

- より柔軟で拡張性の高い新しいサービスを提供
- アプリケーションの高可用性を確保
- 顧客満足度と顧客ロイヤリティを高めて解約数を最小化

解決策

- BIG-IP Local Traffic Manager 3400

利点

- ユーティリティ・コンピューティング・サービスをイギリスで初めて開始
- 時間単位や日数単位から秒未満までの時間短縮を提供
- 柔軟性と拡張性を大幅に改善したオンデマンド・サービス
- 関連する標準コストを生じさせることなく高可用性を提供
- 消費電力の削減により優れた費用効率を実現

海外事例

XCalibre、BIG-IP® LTM を使用して、より柔軟で拡張性のある Web ホスティング・サービスを提供

概要

XCalibre Communications Ltd. は、1997 年から家庭、企業、および再販業者市場にホスティング・ソリューションを提供しています。あらゆるホスティング・サービスを提案し、優れた顧客サービスの提供に全力を注いだ結果、XCalibre の顧客ロイヤリティは、ほとんどの場合、業界の平均を優に超えています。解約率は低く、新規顧客の獲得は、通常、ビジネスの成長に直結しています。

XCalibre は、彼らの顧客の多くが、より優れた柔軟性と拡張性を備え、トラフィックの突発的なピークの管理を支援するホスティング・サービスを必要としていたことを知りました。このため、XCalibre は、革新的な新規ホスティング・サービスの開始を決断し、その新しいインフラの中核として F5 のソリューションを選択したのです。

課題

ホスティング型 IT サービスの市場では、顧客はコストに敏感であり、一般的にロイヤリティはそれほど高くありません。「お得な提案を目にした途端に携帯電話会社を替える利用者と同様に、ホスティングのお客様は価格とサービスに影響されます。」と XCalibre の最高執行責任者 (COO)、Philipp Huber 氏は説明します。「お客様は、不満を感じたらすぐに別のプロバイダに乗り換えることができます。」

したがって、この市場ではサービスの品質が重要な課題であり、ホスティングのプロバイダは、アプリケーションの可用性を常に高いレベルで提供できるように努める必要があります。しかし、顧客に専用のサービスがあり、その特定のサーバに障害が発生した場合、ハードウェアとソフトウェアの構成を復旧するのに 2～3 時間かかることがあります。同様に、共有サーバ上で容量を借りている顧客が、ネットワーク・アクティビティの突発的なピークに遭遇した場合、同じサーバを共有する他のすべての顧客のパフォーマンス低下の影響を受けます。

これらは、XCalibre に限らず、ホスティング型サービス・プロバイダ市場に参入するすべての企業に共通する課題ですが、XCalibre は優れた顧客サービスの提供に全力を注ぐことで、このような課題を克服した最初の企業の 1 つになりたいと考えました。そして、値打ちのある価格を維持しながら、より優れた拡張性と高い信頼性を備えたインフラの開発に投資することを決断したのです。

XCalibre は、この目標を念頭に置き、新しいユーティリティ・コンピューティング・プラットフォームを開発して発表するためのプロジェクト「Valhalla」を立ち上げました。ユーティリティ・コンピューティングとは、産業アナリストが生み出した造語であり、サービス・プロバイダが利用時払いの価格モデルを基にオンデマンドで顧客にコンピューティング・リソースを提供することを指します。当時、業界内でこの概念が盛んに議論されましたが、イギリスやヨーロッパでこの方向に進む決断を下したサービス・プロバイダはまだありませんでした。XCalibre は、最初のプロバイダになりたいと考えました。

解決策

Valhalla でより拡張性の高い新しいサービスを顧客に提供できるようにするため、XCalibre はロード・バランシング・ソリューションを確保する必要がありました。XCalibre が必要としたのは、さまざまな負荷レベルを自動的に検知し、適切かつ迅速に対処することができる製品です。特に、レイヤ2とレイヤ3だけでなく、レイヤ7でも動作するロード・バランサが必要でした。これは、XCalibre が完全なバケット・インスペクションを実行し、リアルタイムで迅速にソリューションを再構成できることを望んだためです。

XCalibre は、まず5つの異なるサプライヤに話をもちかけました。一連の装置試験を実施した結果、F5 が最適なソリューションを提供していることが立証されました。「F5 はきわめて柔軟で、購入前の検討段階で私たちが疑問を持つと、すぐに対応してくれました。」と Huber 氏は回想しています。

さらに、XCalibre は、F5 のユーザ・コミュニティ DevCentral (デブセントラル) の規模と幅広さに強い感銘を受けました。「私たちは、このコミュニティの一員となり、異なる業種の他企業の実地体験から学ぶことに多大な価値があると認識しました。」と Huber 氏は言います。

しかしながら、最終的に XCalibre を納得させたのは、F5 のスタッフやユーザ・コミュニティではなく、製品そのものでした。「このソリューションは非常に速く、iRules のスクリプト言語はきわめて強力です。」と Huber 氏は言います。「さらに、ネットワーク・インフラを共有するすべての企業に壊滅的な影響を与えかねない、悪意のある DoS (サービス拒否) 攻撃からの保護を提供するメカニズムも組み込まれています。」

XCalibre は、2 台の BIG-IP Local Traffic Manager (以下、BIG-IP LTM) 3400 を配置しました。これらの製品を使用することで、XCalibre は可用性と拡張性の高いインフラの整備が可能になりました。1 台の Web サーバで障害が発生したり、需要のピークを迎えたりすると、BIG-IP LTM はトラフィックを自動的に余力のある別のサーバに切り替えます。この方法により、XCalibre はアプリケーションの可用性と拡張性を

高いレベルで顧客に保証することができます。

「F5 は、私たちが構築したいインフラを明確に理解してくれました。」と Huber 氏は言います。「F5 のソリューションは、当社のアーキテクチャにおける主要な構成要素であり、これにより私たちはお客様に柔軟性と拡張性を提供できるようになりました。お客様に還元される利点の多くは、F5 の製品がなければ得られなかったでしょう。」

利点

FlexiScale と呼ばれる XCalibre の新しいサービスは、高い評価を得ており、優れた機能を提供します。「FlexiScale は、コンピューティングに必要なものを外注するというまったく新しい方法をお客様に提案することを可能にしました。」と Huber 氏は言います。「お客様は実際に利用した分だけを支払い、必要に応じて必要なものを簡単に拡張したり、縮小したりすることができます。当社は、イギリスでこの種のサービスを提供する最初の企業となりました。」

「私たちは、イギリスとアメリカの多数の Web 2.0 ソフトウェア・プロバイダと意見交換を行っていますが、彼らは私たちのサービスに強い関心を示しています。」と Huber 氏は言います。「既存の専用サーバは、SaaS (Software-as-a-Service) ビジネス・モデルを十分にサポートしていません。当社のユーティリティ課金、拡張性、新しい水準の可用性は、SaaS ビジネス・モデルを完全に支援するものです。すでに一部のベンダは、自社のサービスと FlexiScale の API レベルでの統合を始められています。これを行うことで、コスト削減や他の数多くの利点が彼らの顧客に直接還元されます。」

新しいサービスの開始にあたり、XCalibre は、自社のインフラをさらに有効に活用できるようになると予測しています。FlexiScale を内部に導入することで、サーバ数と消費電力を削減し、自社の機器をより賢く使用してコストを減らし収益を増やせると期待します。「電気料金の削減だけで、少なくとも 20% の節約になると見込んでいます。」と Huber 氏は言います。

F5 のソリューションを使用することで、XCalibre

の「仮想化」インフラ全体のメンテナンスがとてもしも簡単になりました。IT 担当者は、ハードウェアの交換、メモリのアップグレード、および構成の変更を、顧客サービスを中断させることなく実行できます。「お客様への影響を最小限に抑えるという目的で、メンテナンスを真夜中に実施する必要はもはやなくなりました。」と Huber 氏は説明します。「通常の業務時間内にいつでもシステムを停止することができるため、時間外勤務のコストが減り、私たちのチームはぐっすり寝られるようになりました。さらに、このことにより、世界のさまざまな地域から絶え間なくネットワーク・トラフィックを受信するグローバル企業のニーズをより適切に満たすこともできます。」

「F5 のソリューションは、明確に目的の達成を実現してくれます。このソリューションは、当社がまったく新しいサービスを市場に投入し、お客様に期待通りのハイ・パフォーマンスをより経済的で柔軟なパッケージで提供することを可能にしました。F5のおかげで、私たちの新製品 FlexiScale は、ホスティング型環境のこれまでの難題を解決できたのです。」と、Huber 氏は最後に結びました。



F5 ネットワークスジャパン株式会社

東京本社
〒107-0052 東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 19 階
TEL 03-5114-3210 FAX 03-5114-3201

西日本本社
〒530-0001 大阪市北区梅田 2-2-2 ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー 19 階
TEL 06-6225-1250 FAX 06-6225-1111

お問い合わせは F5 First Contact まで : www.f5networks.co.jp/fc/

● お問い合わせ先